

令和7年度中部ブロック会議

中部ブロック会議は、愛知県、岐阜県、福井県、石川県、富山県、新潟県、長野県、静岡県の8県で構成されており、本年度の会議は10月18日(土)静岡県熱海市で開催されました。参加者



は、同窓会本部からは田原口理事、学園側からは村上学長のご臨席を賜り、各県支部からは支部長・事務局、静岡県支部からは副支部長・役員の方々と、総勢25名のご出席をいただきました。

来賓のご挨拶では、田原口理事からは全国的に正会員数の減少に歯止めがかかっていない現状と正会員勧誘のための支援制度を設けていること、大学祭や代議員会、理事会の説明がありました。村上学長からは本年度全ての学科で定員を満たしたが、18歳人口が減少していくなか選ばれる大学となるために特色ある教育内容(麻布出る杭プロジェクト、VRやICTの活用など)の充実、入学者の多数を占める女性を意識した大学づくりを進めていくこと、財政基盤強化のために企業との連携を深めていくことなどのお話がありました。

各県支部の活動状況では、正会員の確保に苦慮している旨の意見が多く出され、その対策として女性会員確保のための取り組みやLINEで各会員の意見交換をしているなどの報告がありました。

今後の中部ブロックの運営については、(1)令和6年度末をもって麻布獣医学会が解消されたことに伴う、中部ブロック会議運営要領にある学外運営委員の選出に関する内容の削除、(2)ブロック長は令和6年度から8年度は長野県支部の平沢久史さん、(3)学園の理事・評議員は令和6年6月から令和9年5月まで長野県支部の小林文範さん、などについて説明がありました。

次回開催は愛知県となり、愛知県の藤平支部長からご挨拶がありました。

その後、懇親会に移り大変にぎやかに懇談・情報交換が行われ、二次会も大変盛り上がりしました。



最後に今回の開催に関しまして、格別なご支援をいただきました同窓会本部事務局の方々、そして公私ともお忙しい中ご臨席賜りました田原口理事、村上学長に感謝申し上げ、報告とさせていただきます。

